



学校発信情報

「まなぶん」

このコーナーは、町内の小・中学校における特色ある教育活動や取り組みを紹介するコーナーです。
また、愛称の「まなぶん」は、「学ぶ」と地図記号で学校を表す「文」をあわせたものです。町内小学校10校・中学校5校を連載でご紹介しています。

学校データ

(7月1日現在)

校長	小関 互
教頭	佐藤 健二
教員数	9人
養護教員	1人
事務職員	1人
事務生	1人
児童数	83人
学級数	8学級

《茶内小学校》

地域の教育力を生かして ～人と出会う～ 茶小の総合的な学習の時間

様々な地元の人に出会うことを通して、身近にいる人をもっとよく知り、その生き方にふれさせ、そんな人たちからたくさんのパワーをもらいたい。さらに、ふるさと浜中のよさをもっと知ってほしい。そんな願いから、今年は教育活動の中に、地域の教育的資源を活用し、豊かな体験的な活動へと結びつけました。

1学期の活動の中で、実際に子ども達はこんな力をつけました。

①開拓時の話を聞くことを通して、「先人の有り難さ、努力することの尊さ、自分たちの責任の重さ」に気づきました。

②北連（きたれん）さんで真剣に働く工場の様子を見て、「働いている人々の熱意を感じ、元気に仕事をすることの大切さ」を肌で感じ取りました。

③大友チーズ工房さんの話を聞いて、「自分の夢の実現に向けてどんな強い気持ちでむかうのか」を知る機会となり、自分の将来像の糸口をつかむことができました。

そして、これらの活動を情報ノートや新聞づくりを通して発表するなど、言語活動にも取り組んでいます。本校では、これからも地域の教育力を生かして、創造的な教育活動にチャレンジしていきたいと考えています。



①地元の開拓の話



②北連さんの見学



③大友チーズ工房さんの話

私たちの町の高等学校

霧多布高校通信

No. 110

社会人の一員

2学年企業体験

感動をありがとう！ 全校応援

雨の中の熱戦！

球技大会

6月16、17日の2日間、2学年32人が町内の様々な事業所のご協力をいただき企業体験学習を行いました。生徒達は社会人として働くことに緊張し、慣れないことに戸惑いを感じながらも、職場の方々に仕事を教えていただきながら真剣に取り組んでいました。今後はこの貴重な経験を生かし、自らの進路についてより一層考えを深め、より充実した学校生活を送ってくれることでしょう。

6月30日には、野球部に対する全校応援があり、生徒会を中心に生徒が一丸となって応援をしました。春季大会で惜敗した釧路北陽高校と再戦し、緊迫した熱戦を繰り広げましたが、惜しくも1対4で敗れました。しかし、選手達のはつらつとしたプレーや1点を取りに行く姿勢、そして何よりも勝ちたいという熱い思いは、球場にいた人々を感動の渦に巻き込んでくれました。

7月2日には、男子はサッカー、女子はミニバレーによる夏季球技大会が行われました。各クラスが白熱した試合を展開し、団結力が深まると共に、大切な思い出の一つになったことでしょう。また、7月17、18日に開催された霧高祭では、生徒全員が心をひとつにしてクラスステージやクラス展示を完成させ、盛大な盛り上がりを見せ、記憶に残る学校祭となりました。



第24回 浜中町少年の主張大会

優秀賞 『小さな学校と私たち』

姉別南中学校三年 谷口 里香

「統廃合」という動きが全国的に広がっていることを、皆さんはご存知ですか？

私の通っている学校は小中一緒の小さな学校です。児童、生徒あわせて二十一人しかいません。その中で、私たち中学生は女子四人です。昨年、私の通っている姉別南中学校で、統廃合の話が持ち上がりました。学校に関わっているPTAの人が集まって話し合いをしたそうです。その結果、今回は統廃合をしないということになりました。これからは、少子化が進み子どもの数はますます減ってきます。その時にまた、統廃合の話も出てくるのではないかと心配です。

私の学校では、入学式や卒業式、学校祭などの行事に小中一緒に取り組んでいます。卒業式には、卒業生のいない親も来てくれます。運動会には、地域の人も一緒に参加してくれます。私が小学一年生の時、一年生は私ひとり、いつも小学六年生や中学三年生の教室に遊びに行っていました。わからないことがあったときは優しく教えてくれたり、自転車と一緒に登校してくれたりもしました。勉強が苦手だった私はそれが楽しくて学校にきているほどでした。

中学校となった今は、休み時間に小学生と遊んでいます。また、一緒に登校もしています。私が中学一年生だった時は、中学生は兄弟・親戚しかいなく、とても過ごしやすかったです。中学三年になっ



た今は、女子四人で会話を楽しむことができます。

今、統廃合という話が全国的にも広がり、ニュースでも耳にします。その理由としては、少子化が原因とされています。確かに、子どもの人数は減ってきています。しかし、人数が少ないという理由で統廃合をしないではないと思います。

小さい学校では、異年齢同士の子どもの関係が濃くなります。そしてたくさんの方の交流を通して全学年の交流が深まっています。大きい学校では、人数が多すぎて全校生徒と話すことはできないと思います。そう考えると、小さな学校は皆と遊んだり、話したりすることができてとてもいいです。父も、統廃合には反対だそうです。「統廃合をすると学校ごとに派閥ができ、校内暴力にも発展する心配があるし、人数が多いとわからないままになってしまふ心配がある。地域から学校がなくなる地域はなくなり、過疎化にもつながってしまう」と言っていました。姉別をふくめ、北海道の開拓にはたくさんの方々の血のにじむような努力があったと聞きました。きびしい自然や生活の中で私たちの祖父母・曾祖父母たちは、子どもたちの未来のために、まず学校をたててくれたそうです。私たちの学校は、そんな地域の人々の思いやりで支えられているのです。

私が姉別南中学校に通えるのもあと一年です。今日も下校時、父や祖父母、地域の人々を見守り育ててくれた年老いた校舎の窓が私たちに優しくほほえんでくれました。過去の子どもたちの思い出や未来の子どもたちの希望を小さな学校が守ってくれているのです。この町と共に長い年月を過ごしてきた地域の学校がいつまでも変わらず、この場所であり続けるよう、私たち姉別南中学校の児童生徒は願っています。

泳いで 走って 町民体育祭!

出場者大募集!

第23回 町民水泳大会

日時：平成22年8月28日(土) 午後1時30分～
 場所：浜中町民温水プール
 種目：平泳ぎ・背泳ぎ・クロールなど
 詳しい種目はお問い合わせください。
 参加：小学1年生～一般（高校生含）



第25回 町民駅伝大会

日時：平成22年9月11日(土) 午前9時30分～
 区間：浜中支所前(スタート)～役場本庁前(ゴール)
 7区間 6関門 21.0km
 参加：小学生男子の部・小学生女子の部
 中学生男子の部・中学生女子の部
 一般男子の部・一般女子の部（高校生含）
 (1チーム7名+補欠2名 男女混成も可)

●問い合わせ先
 教育委員会 生涯学習課 スポーツ係（総合体育館内）
 ☎62-3144 FAX62-3145

★学校教育からの情報コーナー★

1学期の学習が終了し、夏季休業に入りました。自ら目標を持った生活をする中で自主性を育てたり、普段できないことや興味のあることなどに積極的に取り組むことで個性の伸長を図る機会です。各学校では、知・徳・体のバランスのとれた教育活動を実施していますが、1学期の学習の様子を紹介します。

心情や行動を考える！～道徳の授業研究～6/23 霧多布中学校

霧多布中学校では、「いい声・いい汗・いい笑顔」を合い言葉に、挨拶運動やボランティア活動を行っており、他者を思いやる心の育成を重点にしています。また、人間性を豊かにし、道徳的実践力を高めることを目指し、道徳の研究にも取り組んでいます。

この日は、1年生が松井選手のタイトル争いを資料に「広い心」について、2年生が情報の扱い方を通して「自主・自律と責任」について、3年生が事故で身体を失った人が挫折を乗り越えて生きる姿を通して「目的に向かう意志」について、授業が行われました。自分の経験を通して、自分の事としてよりよい行動を考えようとする生徒の真剣な姿が、どの教室でも見られました。



資料を読み、真剣に考える1年生生徒

人の気持ちを大切にします！～人権教室～6/30 西円朱別小学校

西円朱別小学校では、伝え合う力を伸ばし、心豊かな子どもの育成を目指した教育活動を、保護者や地域の方と連携してすすめています。この日は、人権擁護委員の方をお招きし、全校児童の参加による「人権教室」が開催されました。

仲間はずれにされて傷ついた子が、その相手が困っているのを見て、心の中の葛藤を乗り越え、心から助けてあげようと行動し、その姿にみんなの心も変わっていく様子を、人権専門委員の石川先生が、ビデオにより分かりやすく指導してくださいました。

その後の人権かるたでは、みんな笑顔で仲良く楽しむことができ、人を大切にすることを実践し合う場面となりました。



人権マスコットのあゆみちゃんと笑顔で

1年生から3年生が力を合わせて～体育祭～6/27 茶内中学校

素晴らしい晴天の下、茶内中学校の体育祭が開催されました。全校生徒が紅組と白組に分かれ、日頃鍛えた運動の成果を思いっきり発揮しようと、たくさんの保護者や地域の方々の応援も受け、力一杯競技を行っていました。

種目は、100m走の予選と校内一を決める決勝のほか、長縄跳び、綱引き、馬跳び競争、10人11脚、ムカデリレー、全中リレーと、団体種目が多くあり、チームワークがものをいうため、紅組も白組も男女問わず全員で協力している姿が印象的でした。

閉会式で山崎校長先生は、自ら主体的に行動する素晴らしい生徒の姿を称え、今後の学習につなげてくださいと締めくくりました。



学年を越えて力一杯取り組む全校生徒

☆夏季休業日 <小・中学校…7/24～8/17 高校…7/23～8/16>

- ・児童生徒が、自ら学習・読書・運動などの目標を持って生活をし、自主性の育成を！
- ・家庭や地域において、「早寝、早起き、朝ごはん」が実践できる生活環境づくりを！
- ・子どもへの声かけにより、危険を回避する能力を育て、事故や非行の防止を！
- ・不審者や、児童生徒の安全に関わる情報は、学校、教育委員会、警察へ連絡を！

～学校・家庭・地域が一体となった、子どもの教育のために、ご協力をよろしくお願ひします～

☆子どもの教育相談窓口 <浜中町教育委員会指導室 来所又は電話62-2488>

～学習、学校生活、友人関係などについて、児童生徒や保護者からの相談を受けています～



新着図書案内



<p>『なぜ? どうして? がおがおぶーっ! 3』 リラ・ブラップ/原作 (児童書)</p> <p>みんなの大好きなアニメ『がおがおぶーっ!』の絵本です。麒麟の首はなぜ長い? タコのあしはどうしていっぱいあるの? 動物のなぜ? どうして? がいっぱい。</p> 	<p>『恐竜のウソ? ホント?』 小泉 隆義/編 (児童書)</p> <p>恐竜はみんな卵から生まれた? 恐竜の名前は自由に付けられる? ウソかホントか問題を見て考えよう。知らず知らずにキミもクラスの恐竜博士!</p> 	<p>『神々の午睡』 あさの あつこ/作 (児童書)</p> <p>あさのあつこ初の神話をモチーフにしたファンタジー小説6編+書き下ろし。『友情』『恋愛』『戦争』『世界の危機』とシリアス&ユーモラスに楽しめます。</p> 
<p>『インディヴィジュアル』 八木 絵理奈/著 (一般書)</p> <p>その世界には8つの部屋がある。夢、老い、欲望、飢え、心、迷い、願望、想像。すべての仕掛けを解かなければ元の世界には戻れない。冒険ファンタジー作品。</p> 	<p>『子育てハッピーアドバイス小児科の巻』 吉崎 達郎・明橋 大二/著 (一般書)</p> <p>子育てがハッピーになる人気シリーズ小児科の巻。『どうしよう!』となる前に子どもの病気の事から食事・トイレの問題までママたちの疑問の声に答えます。</p> 	<p>『キムチ料理と韓国ごはん』 夏梅 美智子/著 (一般書)</p> <p>辛味の中にも深い味わいのあるキムチを使った毎日のおかず集。豚キムチからチヂミなど韓国のおふくろの味まで紹介。家庭で簡単! 韓国のパワフルレシピ。</p> 
<p>《児童書》 『ねむる』 長 新太/文・絵</p> <p>『13の理由』 ジェイ・アッシャー/著</p> <p>《一般書》 『わたし、生きるからね』 小山内 美智子/著</p> <p>『ズッコケ中年三人組』 那須 正幹/著</p>	<p>『おやすみゴリラくん』 ペギー・ラスマン/作絵 いとう ひろし/訳</p> <p>『脳元気ゲーム』 田島 信元/著</p> <p>『いのちの食卓』 辰巳 芳子/著</p> <p>『男のイタリアン』 オレンジページ/編</p>	<p>『奇跡のリンゴ』 石川 拓治/著</p>

～読み聞かせおすすめ絵本～

『すいかです』

川端 誠/作 文化出版社

夏はなんといっても海です。およいで、もぐって遊んでいたら…。やっぱり夏はすいかです。夏にピッタリおいしそうなすいかの絵本。黄色いすいか、種なしすいか。すいかのおぼけ? すいか好きなみんなにオススメ。

(読み聞かせの目安 2歳から)

『おこだでませんように』

くすのき しげのり/作 小学館出版

ぼくはいつもおこられる。いえでも…がっこうでも…。いつもおこられてばかりいる一年生の男の子が、七夕の短冊に思いを込めて書いたお願いとは? 親子で読んでもらいたい一冊です。

(読み聞かせの目安 小学生くらい)

「絵本らんど・おはなしタイム」のお知らせ

総合文化センター (2階・図書室) 午前 11 時より

8月14日 (土)

8月28日 (土)

紙芝居 『恩しゅうの彼方に』
絵本 『はくしゅぱちぱち』
絵本 『ぼくんちカレーライス』

紙芝居 『かたきうちの話』
絵本 『あっぷっぷ』
絵本 『しゅくだい』